

鑄物部會第2回ロール専門委員會

日時: 25. 9. 5 (火) 10:00~16:00 場所: 日本鋼管本社會議室. 出席者: 部會長 菊池浩介 (日本鋼管). 委員及隨員 苅安, 吉本 (日本鋼管本社). 山下, 橋本 (同社川崎). 高木 (同社鶴見). 上田, 三好 (八幡製鐵). 類家 (富士製鐵本社). 和田 (同社釜石). 河村 (川崎製鐵知多). 辻 (神戸製鋼). 生駒 (同立本社). 安高 (同社若松) 池田 (新扶桑本社). 草間 (四國機械). 大谷, 守屋, 谷, 大内 (大谷, 羽田). 幹事 水谷事務官, 渡邊技官 (通産省). 三木 (鑄型ロール會). 吉田, 樫淵 (鐵鋼連盟).

議事: 1) ロール分類名稱の統一……實用的な名稱に統一することにし a) サンドロール, b) 2.Cロール, c) チルドロール, d) グレンロール, e) 鑄鋼ロール, f) 鍛鋼ロール, g) 複合ロールに大別することにし更に小分類を検討したが取纏め方を上田委員に依頼す. 2) チルの深さの判定について……チル試験片をマクロエッチせるものを製造所及使用工場に送付しチルの深さを判定して貰いそれによりチル深さの判定の基準を決定することとす. 擔當は宮下委員. 3) グレンロールの品質向上に關する研究……日立よりグレンロールに對するMoの影響につき説明あり. ロールの肌荒れ防止について検討が行はれた. 4) カリバーチルドロールについて……深溝ロールとして硬度の高いカリバーチルドロールの要求が強く, 大谷, 日立, 知多等にて既に製作乃至は製作準備中. 5) 薄板用チルドロール使用狀況調査……資料が集つたので秋の研究會にて幹事が取纏めて發表する. 6) その他 a) チルドロールの硬度に及ぼす特殊元素の影響 (硬度の計算方式) について大谷委員より説明あり. b) チルドロールの重量公式について大谷委員より説明があつた.

日本鐵鋼協會記事

昭和25年度第14回理事會報告 日時: 26—1—10 (水) 16時30分~19時30分. 會場: 協會々議室, 出席者: (會長) 田中 清治 (理事) 芥川 武, 繪野澤喜之助, 岡本 正三, 島村 哲夫代理池田 正, (前會長) 依國一, 松永 長久, (常務委員) 石田 四郎, 石田 稔, 石原 善雄, (主事) 金谷 三松

田中會長, 一昨8日午後4時25分前會長渡邊三郎君腸疾患の爲め急逝されました. 誠に哀悼に堪えません. 默禱を捧げたいと存じます. (一同起立默禱).

報告事項 1. 昭和25年度第10回編集委員會. 日時: 25—12—19 (火) 16時30分~19時, 場所: 協會々議室. 出席者: (編集委員) 成山道良君, 佐藤忠雄君, 野村純一君, 長谷川正義君, 濱本甲子生君, 松下幸雄君, 安田洋一君, 吉崎鴻透君代高橋久君, (主事) 金谷三松. 報告 (1) 昭和25年11月號は11月30日竣成發送スミ (双文社), (2) 同12月號は12月25日竣成の豫定 (双文社), (3) 26年1月號は1月28日竣成の豫定 (双文社), 協議 (1) 俵費表彰者選定の件 決定年末迄に各自書面を以て回答のこととす, (2) 昭和26年3月號原稿選定の件 (3) G. H. Q 情報部提供の資料を會誌に掲載の件決定1月號に掲載のこと, (4) 技術資料の記事を依頼の件決定, 濱本甲子生君, 安田洋一君及野村純一君の3君に御依頼のこととす,

協議事項 I. 今次第36回通常總會に附議すべき定款改正の件,

a. 理事半數の毎年交替. 決定一定款の字句はそのままとし實施細則の方で1回の意味を1年のことにことわること.

b. 會費の値上げの件承認, 原案通り, II. 同上總會に於て改選すべき役員候補者の件, 決定原案通り (評議員會通過後報告す) III. 同上總會に於て表彰すべき候補者の件, 決定 (評議員會通過後報告す) IV. 見學工場決定の件 決定, 各役員より申出の箇所全部へ交渉のこと, V. 年頭より總會に至るまでの執務事項豫定期日の件, 承認原案通り. VI. 鐵鋼局よりの御照會にて英國一政府へ2冊, 聯盟へ2冊, 印度一政府へ2冊. 會誌寄贈の件, 承認. VII. 入退會者及會員異動の件 承認. VIII. 昭和25年12月分收支決算審議の件承認.